

令和7年度全国高等学校総合体育大会 広島県高校生活動推進委員会の設立について

1 要旨・目的

令和7年の夏に「高校生による高校生のための、安全・安心で一生心に残る大会」をコンセプトとして開催する本大会（インターハイ）の総合開会式の企画・演出及び広報活動を行う「広島県高校生活動推進委員会」を設立し、スタートアップセレモニー及び第1回目の活動を行った。

2 広島県高校生活動推進委員会の概要

(1) 構成員 高校生 55名（学校別内訳は別紙のとおり）

（応募により集まった、県内の県・市・私立高等学校の令和5年度入学生）

(2) 高校生の応募動機

- ・中学生の時、放送部として活動したかったのですが、コロナ禍でできませんでした。放送部員として県大会で優勝し、全国大会の出場機会も得ましたが、本戦では映像を送るだけでした。優良賞をもらいましたが、力を出し切れて終わった感じがしなかったためです。
- ・企画・広報・運営など様々な分野で大会に貢献でき、自分たちの手でインターハイという大舞台を創り上げられる事に興味を持ったためです。
- ・57年ぶりに広島でインターハイが開催されるということで、47都道府県が広島に集まる貴重な体験に自分が携わることができるのは、一生の中で、すごく心に残ることだと思ったためです。

(3) 活動期間 令和5年6月から令和7年度の大会実行委員会解散までの予定

(4) スタートアップセレモニー等の概要

ア 日時 令和5年6月11日（日） 10:00～15:20

イ 場所 ホテルチューリッヒ東方 2001 3階 レオポルト
（広島市東区光町2丁目7-31）

ウ 内容

- ・委嘱状交付、教育長からの激励
- ・記念写真撮影、教育長とのフリートーク
- ・チームビルディング活動など

エ 出席者

- ・高校生 44名
- ・広島県教育委員会教育長、広島県高等学校体育連盟会長 ほか

3 活動の様子

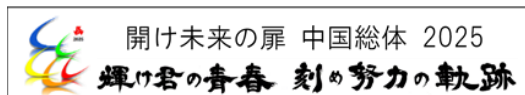


4 参加した高校生の感想

- ・最初は不安だったけれど、いろんな人と話ができとても楽しかったです。まだ喋ったことのない人や、今日来ることができなかった人とも、また話をしていきたいと思いました。
- ・様々な人と協力することで新しい発見ができました。これから、自分の成長のためにも、大会を成功させるためにも、挑戦や提案をしたいです。
- ・自分と同じ思いを持った人同士が集まっていて一体感があり、これからの活動が楽しみだと感じました。粘り強く活動に取り組み、チームワークを大切にしていこうと思いました。

5 今後の予定

- ・令和5年8月頃に予定している「広島県実行委員会第1回総会」へ出席するほか、生徒が自発的に研修や企画会議などを計画し、創造力や協働力を高めていく。
- ・定期的に生徒が協議を重ねながら、令和7年度の全国総合体育大会に向け、総開会式の企画・演出や、大会の広報活動などに取組んでいく。



(2025インターハイ) 広島県高校生活動推進委員一覧・学校別

学校区分		学校名	人数
1	県立	広島県立広島皆実高等学校	6
2	県立	広島県立広島国泰寺高等学校	6
3	県立	広島県立広島観音高等学校	2
4	県立	広島県立呉宮原高等学校	1
5	県立	広島県立尾道北高等学校	1
6	県立	広島県立福山誠之館高等学校	1
7	県立	広島県立廿日市高等学校	1
8	県立	広島県立千代田高等学校	1
9	県立	広島県立賀茂高等学校	10
10	県立	広島県立竹原高等学校	1
11	県立	広島県立三次高等学校	1
12	県立	広島県立大門高等学校	2
13	県立	広島県立熊野高等学校	2
14	県立	広島県立広島井口高等学校	2
15	県立	広島県立神辺旭高等学校	2
16	県立	広島県立高陽東高等学校	2
17	県立	広島県立安芸南高等学校	1
18	県立	広島県立広島商業高等学校	4
19	県立	広島県立広島高等学校	1
20	市立	広島市立舟入高等学校	1
21	私立	広島女学院高等学校	2
22	私立	安田女子高等学校	2
23	私立	広島学院高等学校	1
24	私立	近畿大学附属広島高等学校東広島校	1
25	私立	福山暁の星女子高等学校	1
		合計	55

学校区分	学校数
県立	19
市立	1
私立	5
合計	25

学校区分	人数
県立	47
市立	1
私立	7
合計	55